

第45回全国豊かな海づくり大会第2回幹事会 議事要旨

【開催日時】令和7年3月27日(木) 10時00分～10時50分

【場 所】泉南府民センタービル1階多目的ホール(岸和田市野田町3-13-2)

【委 員】出席:15名(本人出席12名(うちWEB4名)、代理出席3名(うちWEB1名))

欠席:なし

【オブザーバー】出席:5名(本人出席3名(うちWEB1名)、代理出席2名)

欠席:1名

【内 容】

1 挨拶

原田環境農林水産部長

2 議事

(1) 第45回全国豊かな海づくり大会基本計画(案)について

○事務局から資料1-1及び資料1-2に基づき説明を行った。

- ・令和6年12月25日に開催した第1回幹事会等におけるご意見に対する回答
- ・その他、第1回幹事会で示した基本計画(素案)からの修正点
(大会開催日及び1年前プレイベントの開催日の追加等)

【阪南市都市整備部(部長)】

- ・豊かな大阪湾の再生を目指し、本市が子どもたちを主人公として進めているアマモの保全活動を次世代に引き継ぐためにも、阪南市の子どもたちをお受け者に入れていただきたい。

【事務局】

- ・出演者等は、今後調整していく中で検討する。

【大阪府漁業協同組合連合会(専務理事)】

- ・1年前プレイベントの企画・調整を委託事業者任せにすると、地元で行われている様々な活動を吸い上げるのが難しく、また、プロポーザル方式による業者決定後に調整を開始するとその後のスケジュールもタイトとなる。事前に事務局で整理するなど、事務局がリーダーシップをとって進めてほしい。

【事務局】

- ・府内の様々な取組みを広く発信することは重要。各市町村の取組み等を事前に集約し、委託事業者が決まり次第、連携を進められるよう準備を加速させていく。

【泉佐野市生活産業部(部長)】

- ・大会を機に、本市や漁業者が資源管理に取り組んでいるガザミを全国に発信していきたい。

⇒資料1-1 基本計画(案)は、原案どおり実行委員会に諮ることを承認

○ 事務局から資料1-3に基づき説明を行った。

- ・ 大会開催に向けて式典等行事や機運醸成の準備状況等を報告

【大阪府漁業協同組合連合会（専務理事）】

- ・ p.34(2)大会記念リレー放流について、過去の大会では、海岸清掃後に放流すること
も多い。「大会記念放流・海岸美化」とし、清掃活動等も連携してはどうか。

【事務局】

- ・ 仰るとおり、既存の海岸美化イベント等と連携したリレー放流を実施し、相乗効果
を高めていきたいので、情報提供をお願いします。

【泉佐野市生活産業部（部長）】

- ・ 泉佐野漁協の協力により毎年市内の小学生を対象に行う地びき網体験と、これに併
せた稚魚の放流についてもリレー放流に位置づけてほしい。

【事務局】

- ・ ぜひ位置づけたい。できるだけ多くの既存イベントをリレー放流に位置づけたい。

【議長】

- ・ 大阪府では、ごみ拾いイベントに知事が出席するなど「おおさかごみゼロプロジェ
クト」に力を入れている。市町においても、首長も含め参加にご配慮をお願いします。
- ・ 府内多数の民間事業者の協力を得て府内全体を盛り上げたい。各市町でおつきあい
のある民間事業者にもご協力いただけるようお願いする。

【高石市総合政策部（部長）】

- ・ 来る3月30日に本市の砂浜で実施するイベントを第1回大会記念リレー放流に設
定いただき感謝。
- ・ 本市では、大阪湾で自然の砂浜が残っている最北端の砂浜を見直そうと令和6年度
からボランティア等と連携し、海岸清掃や稚魚放流のイベントに取り組んできた。
- ・ 今回は、新たにアマモの移植を行う。これを機にアマモ場再生が水質改善や生態系
保全の一助となることを期待。
- ・ 我々もPRに努めながら、大阪湾の再認識、魅力向上に努めていく。よろしくお願
いする。

(2) 大会テーマ及び大会専用コスチュームデザイン入賞作品候補について

非公開

(3) その他

特になし

以上